

# 四日市公害と環境未来館 通信

第3回

## ～緑の下の力持ち 解説員ボランティア～

「公害を勉強した小学生が、もっと知りたいと真剣に話を聞いてくれる」、「さまざまな人と話し合うことで、こちらが教えられることがある」…当館の解説員ボランティアの声です。四日市公害と環境未来館の常設展示室には、土曜・日曜を中心に解説員ボランティアが常駐しています。皆さん、年齢も出身もさまざまです、

が、それぞれの視点で四日市公害に興味を持ち、基礎講座を受けました。また、活動にやりがいを感じるという声も多く聞きます。

今年度も解説員養成講座の受講者を募集します（広報よっかいち9月下旬号掲載予定）。公害の歴史を知り、学びを伝える活動に加わってみませんか。



## ～夏休みは「大昆虫博」へ～

市立博物館4階の特別展示室では、8月30日まで、特別展「大昆虫博」

を開催しています。岐阜市「名和昆虫博物館」の昆虫標本が集結し、美しく迫力のある昆虫の世界が体感できます。また、長年、本市で昆虫研究に取り組みされた石田昇三さんの研究資料や、「アリの目カメラ」で撮影された栗林慧さんの昆虫写真も展示しています。小さくも美しい昆虫の視点から、動植物と私たちが住むまちの環境について考えてみましょう。



問い合わせ先  
四日市公害と環境未来館  
(☎354-8065 FAX329-5792)

# 支え合い 高齢社会

第3回



## ～地域での支え合い活動への支援制度を始めました～

少子高齢化・核家族化の進行とともに、本市でも、一人暮らし高齢者や高齢者だけの世帯が、年々増加しています。

その結果、ごみ出し、庭の手入れといった日常生活上の作業や買い物、通院のための外出などに困っている人が増えています。また、一人暮らしのため、もしものときのこと

高齢者が、住み慣れた地域で自分らしく暮らし続けられるまちづくりのための取り組みをご紹介します。

安という人も少なくありません。

こうした困りごとは、公的な介護・福祉サービスだけで解決できるものではなく、どうしても地域の皆さんの助けが必要となります。

既にいくつかの地区では、自治会などの地縁組織やNPO、ボランティアなどで支え合いの仕組みを作っていますが、市では、こうした取り組みを市内各地に広げていきたいと考えています。

そのため、市民活動団体が、支援が必要な高齢者に対する「生活支援・見守りの活動」、「介護予防・生きがいつくりの活動」を始める場合、

にその経費の一部を補助する支援制度を始めました。現在、実施団体を公募していますので、ぜひ、検討してください。



問い合わせ先  
介護・高齢福祉課  
(☎354-8170 FAX354-8280)

有料広告掲載欄

『こんなとき、どうすれば?』  
まずは一度ご相談ください!

お一人お一人、  
私が丁寧に対応します!



交通事故被害者相談・借金問題のご相談は無料です  
◆一般法律相談料(初回)30分5,400円(税込)◆  
《予約制》☎059-350-2080

**交通事故**  
保険会社の提示にそのままはんこ押していいのでしょうか?

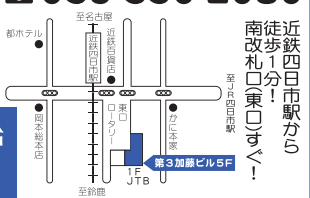
**借金**  
ずっと返済をしているのに全然借金が減りません

**相続**  
遺産分割のことで親族間でもめており、気が重いです

**離婚**  
本人同士では感情的になってしまい話し合いができません

**その他**  
貸金、建物明渡し、法律顧問などなど

お気軽にお電話ください!  
**尾市法律事務所**  
弁護士 尾市淳二(三重弁護士会所属)



本欄は広告であり、広告の内容に関する一切の責任は広告主に帰属します。